

総務委員会行政視察報告書

1 視察期間

平成30年5月22日から平成30年5月24日まで 3日間

2 視察都市

- (1) 広島県東広島市
- (2) 大分県大分市
- (3) 熊本県嘉島町

3 参加者

高田正人委員長、芦川和美副委員長、小池和広委員、鈴木正人委員、永田隆幸委員、
加藤文重委員、寺田幹根委員、鈴木喜文委員、根津康広委員

同行 磯部公明地域づくり応援課長

随員 平野貴章主任

4 視察事項

- (1) 市の概況について（2市1町）
- (2) 地域コミュニティについて（東広島市）
- (3) 防災対策について（大分市）
- (4) 防災対策について（嘉島町）

5 考察

次のとおり

I 東広島市 人口：186,012人・面積：635.16km²（平成30年4月1日現在）

1 地域コミュニティについて

(1) 概要

東広島市では、市民ニーズの多様化・高度化、行政への依存傾向による行政の肥大化、財政状況の逼迫などから、行政だけできめ細かなサービスを提供することは能力的にも財政的にも限界であるとし、より効率的でコンパクトな行政の確立を目指して、「市民と行政」が相互の信頼と理解のもと、お互いの特性や能力を活かしながら連携・協力して自助・共助の取り組みを進めるため、市民協働のまちづくりの将来像を「第4次東広島市総合計画」に盛り込んだ。平成22年には、市民協働のまちづくり指針及び行動計画を、平成25年には、市民協働のまちづくり第2期行動計画を策定した。行動計画における重点5事業は、①住民自治協議会の設立支援②行政区制度から住民自治協議会への段階的移行③拠点型まちづくりセンターの設置④地域活動拠点の確保・機能の向上⑤地域づくり推進交付金制度の構築である。この重点5事業を推進するため、平成25年度末までに、市内47地域で住民自治協議会が設立された。住民自治協議会は、小学校区単位を基本に、住民個人のほか、自治会や地区社協、小中学校PTA、女性会、民児協、消防団、企業、老人クラブ、ボランティア等で構成する地域づくり団体であるが、類似した活動を行っている各団体が、連携しながら地域一体となって活動を行なう、機能的な部会制を導入することで、その効果が一層大きくなる。部会は、地域づくり部会や生涯学習部会、環境部会、福祉部会、防災・防犯部会等がある。

地域づくり推進交付金は、地域独自の課題解決や、特色を活かした魅力ある地域づくりを推進していくための活動財源として住民自治協議会へ交付するものである。交付金は、地域が自ら用途を決定し、自発的かつ自主的に活用することができる。また、地域の特性に合わせた各種加算金がある。導入効果は、用途の自由裁量の広がりや、地域の実情に応じた事業、活動の維持・展開が可能になること等で、地域課題を自らの力で解決する地域力の向上や機会の創出につながる。

(2) 考察

東広島市は、合併前後において自治会活動が非常に低迷していたように感じた。市民は公助の部分に頼り、今後のまちづくりには、市民との協働が必要であるとして、住民自治協議会の設立を推進した。本市では、自治会組織を中心にした地域づくり協議会の

設置であると認識している。交付金の基準も基本的には決まっているが、未だに基準世帯数に関する要望は多い。本市では、交付金制度を導入して間もないため、丁寧な説明と検証が必要であると感じた。東広島市における交付金導入の効果として、地域の実情に応じた事業や、活動の維持・展開が可能となり、地域自らの力で解決する地域力の向上や、機会の創出につながり、人材確保等が図られるようになったが、本市でも時間をかけながら活動に対する支援が必要であると思う。

Ⅱ 大分市 人口：478,222人・面積：502.38km²（平成30年4月1日現在）

1 防災対策について

(1) 概要

大分市議会では、「大分市議会議員政策研究会」において、市の災害対策について必要な対応策等を取りまとめ、平成24年12月に市長に対し、「災害対策に関する提言」を行った。提言書では、大分市の災害対策に監視機能を働かせ、その充実を図ることや、災害発生時に議会としてその役割をしっかりと果たすこと等を挙げている。

その後、3.11東日本大震災やその後の自然災害を受け、市民の生命と財産を守るために、平時から災害発生時に迅速かつ的確に対応できるよう「大分市議会防災会議」を設置し、大規模な災害発生時には災害に関する情報を収集して、大分市災害対策本部と連携する中、応急対応等の推進を図るため「大分市議会災害時対策会議」を設置することとした。また、災害発生時に議員の安否確認、被害情報の収集・提供・報告等の対応が必要なことから、「大分市議会防災会議の初動体制」、「大分市議会災害時行動マニュアル」を作成するとともに、大規模災害時に議会機能を維持し、予算など重要議案の審議が遅れて市政運営に支障が生じないようにするため、災害時の本会議招集、議案審議・採決に関する手順を「議会BCP（災害発生時の定例会における議案審議継続のための事業計画）」として明文化した。定例会の招集前から最終日までを6つの期間に分け、「告示前」「告示後」「本会議開会～一般質問前日」「一般質問中～委員会審査前日」「委員会審査～閉会日開議前」「閉会日開議～議決まで」の6つのケースを想定し、それぞれのケースごとに議会運営委員会や本会議の開催の可否を判断する手順と、その際の対処を明確にしている。また、状況に応じて一般質問や委員会付託を省略して

議案を審議することも定めている。

その他の取り組みとして、大分市議会防災会議の一環として、議会開催中の防災訓練（シェイクアウト訓練）や、各地区担当議員による危険箇所等の現地視察、避難訓練等への参加、研修・講演会の開催等を通じて、地区内の災害対策についての課題把握等に努めている。

(2) 考察

大分市議会議員政策研究会は、市民本位の立場で会派を超えて政策研究に取り組み、政策的条例の策定等を行う組織で、全議員が所属し、条例制定・提言等に取り組む議会活動に深く感心した。また同時に、この議会活動がなければ災害に対して、議会が一つになって取り組む組織や、マニュアルづくり等もできなかったのではと感じた。

大分市議会防災会議は、平常時から災害時に対策がとれるように設置し、全議員が所属し、本部組織と地区組織とで構成し、運営会議（正副議長、議運委員）、地区隊長、地区担当と組織化して災害発生に備えるとともに、常設による協議、研修、訓練、現場視察等の活動には深く感心した。全議員参加こそが今後の議会の防災関連活動に欠かせないと強く感じた。「議員が市当局の邪魔をしない」という共通の課題を改めて認識し、また地区組織は、各議員は地元を担当するとともに、議員空白地区を担当することの課題を確認した。

災害時には、市民から議員に対しても様々な要求があることが想定されるため、平常時から災害時対応を構築しておくことが大切である。災害時の議会組織を明確にしておき、議会からの要望・提案などは、議長から一本化して行わなければならないと強く感じた。議会BCPは、復興に関する緊急議案や補正予算の審議、今後の市と議会の対策に関する協議などの必要性から、震災後何日目に本会議を招集するのか、必要な書類等の準備をいつ、誰がするのか、必要な資料をどう抽出できるかなど、平常時からの被災時想定を議会・議員と事務局がしっかり協議しておくことが大切であり、議員と事務局による「磐田市議会災害時緊急対策協議会」のようなものが必要と強く感じた。議会防災訓練の実施については、東海・東南海地震の防災・減災が叫ばれているなか、大分市のように磐田市議会議場にも、ヘルメットの備え付けが必要であり、本会議場での防災訓練も行っていくことを検討すべきと感じた。

Ⅲ 嘉島町 人口：9,294人・面積：16.66km²（平成30年4月1日現在）

1 防災対策について

(1) 概要

熊本地震は、平成28年4月14日の午後9時26分に前震が、16日の午前1時25分に本震が発生した。嘉島町の被害は、死者5人（うち災害関連死2人）、重傷者11人、住家等の被害については、全壊235棟、大規模半壊92棟、半壊455棟、一部損壊1,460棟の合計2,242棟であった。

避難所の運営業務は、膨大で非常に多岐にわたり、その運営には非常に労力がかかり、職員は身も心も疲弊した。避難所運営は行政が運営するものという考えがあり、避難所運営に人手を割かれ、職員は本来の復興業務に当たれない状況であった。問題解決の突破口となったのは、静岡県ボランティア協会の鈴木まり子氏の支援である。避難所の自主運営の手法を目指して、避難者の自立促進に向け、班分けをし、当番を決めて活動する組織運営を作り上げた。各班の活動は、あくまでも自主性を尊重し、話し合いを通じて決めていく。トイレ掃除や食事の配給等を当番体制とすることによって協力意識が芽生え、避難所での協力意識が、その後の仮設や地域での生活へもつながりを見せることになった。被災者自らが行動し、助け合いながら避難所を運営する、自助・共助が大切である。自主運営の話し合いがなければ、その場しのぎの対応となり、自主運営は困難であった。

(2) 考察

住民の自主運営を可能にしたのは、静岡県ボランティア協会の鈴木まり子氏の支援が大きく、ファシリテーションの力を借り、もともと住民が持っている力を発揮させていくコーディネーターの役割が発揮されたことによる。職員が震災時における本来の業務を遂行し、また復旧・復興に力を注ぐことができるようにするには、地域住民の中で防災リーダーを養成する必要性を強く感じた。具体的にどのように養成していくかは今後の課題である。